

東京外国語大学読書スポット大調査



東京外国語大学の学生50人に、大学の読書スポットを聞きました。

アジアアフリカ言語文化研究所
(AA研)



ベンチ
「日向ぼっこができる」



第1位



文献資料室
「図書館は人が多いがこっちは大抵すいている」

附属図書館



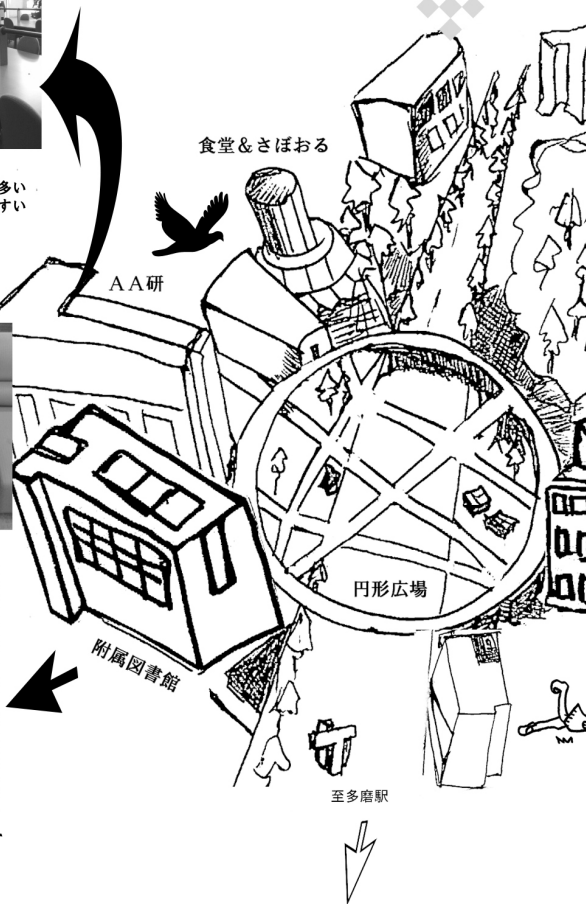
2F ブラウジング
コーナー

「ソファでリラックス」

「ソファのクッションの具合がいい、バスの優先座席並み！」
「読むものが近くにある」
「冷暖房完備。これ以上の場所は無い」



3F 閲覧コーナー
「隠れ家的スポット」





第2位

研究講義棟



森の中

「静かで人目を気にしないで
で声を出して読める」

新緑のころがベスト!



4F エレベーター前
「人通りが少なくて良い」



7F ラウンジ
「夜景がきれい」



1F ガレリア
「晴れてるときに明るく
てきれい」



堂々の人気第1位は、附属図書館2Fのブラウジングコーナーでした!

「ソファのクッションの具合がいい。バスの優先座席並み。角の部分はよりかかるとに最適。周りがすこしざわざわしているのも集中しているときは集中力が高まる」(バスに例えるところがすごい!)
「冷暖房完備。眠くなったら寝れる。これ以上の場所はない!」(寝てしまうほど気持ちがいい!?)
「屋内なので雨でもOK!」(雨の音を聞きながらゆったり読書は最高ですね)

やはり、ふかふかのソファと空調が魅力の様子です。図書館のブラウジングコーナー以外ではこんな意見も!

「図書館建築の独特なところが味わえる: 図書館4F 読書スペース」(階段横のガラス張りのスペースは見晴らしが良いですね。ユニークな図書館建物をじっくりと楽しんでください!)
「本を借りてすぐ読めて、返せる」(「読み物が身近にある」というのは図書館ならではの魅力ですね!)

第2位は研究講義棟のラウンジがランクイン。

「試験期間でも人が少なく静か」(試験期間に人が少ないのは不安だが・・・でも静かなのは大事!)

研究講義棟に人が集まる理由はやはり、「勉強を目的にする人が集まる」というのがポイント。同じ目的を持つもの同士が集まれば自然と集中力が高まるもの! また飲食できるので、珈琲を片手に読書なども集中力UPに良いのかもかもしれません。

森では「声を出して読むことができる」という意見がありました。
外国語の本を読むときは、声を出すすと頭に入りやすくなるもの。ぜひ、専攻語の授業の合間には、森の中で「音読」をお試しあれ!

そのほか「夜景がきれい」「日が当たってきれい」「富士山が見える」など、景色についてもコメントも多数ありました。読書の合間にきれいな景色をながめて、頭を休めたり、思索にふけることはとても豊かな心地になりますね。

さて、こんな読書スポットを参考に、

みなさんも大学の「とっておき」読書スポットを探してみませんか?

取材・構成 附属図書館(村上通)